
だって、僕はもう。

澄空

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

だって、僕はもう。

【Nコード】

N8573C

【作者名】

澄空

【あらすじ】

。 選手生命のケガをした……。不幸の事故で死んでしまった……。ひたすらに打ち込んでいたスポーツができなくなる……。

(前書き)

短すぎて、詩のようなモノに出来上がっています。
よろしければ・・・ぜひどうぞ。

やりたいスポーツがあります。

やってみたいスポーツがあります。

それを夢見てた過去があります。

今はもう、叶いません。

“夢”で終わってしまいました。

未来を描くことができません。

いつも夢見てたあのコートに立つことができません。

今はもう、遙か遠くで見ていることしか叶いません。

あの人は言いました。

治ればまたできるよって。

あの人はうそつきです。

周りのみんなも言いました。

頑張って治そうねって。

みんなもうそつきです。

治らないこと知ってるのに。

“また”できないこと知ってるのに。

帰る場所^{チーム}があつたのに。

入るチーム（場所）があつたはずなのに。

今はもう、あの頃に戻ることは叶いません。

以下、字数埋めです。

(後書き)

読んでくださってありがとうございます。

前回は短いお話を載せて頂いたのですが、そのときの注意された部分を補って投稿してみました。

また、直したほうが良いという点があれば、教えてください。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8573c/>

だって、僕はもう。

2010年12月25日06時34分発行